

第 2 5 回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成 1 8 年 1 月 2 7 日 (金) 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0

2 場 所 事務局第 1 会議室

3 議 事

(1) 平成 1 8 年度年度計画 (原案) について

議長から、平成 1 8 年度年度計画 (原案) について審議の提案があった。引き続き、理事 (企画担当) から、本件については計画・評価本部で検討され、1 月 2 0 日開催の連絡調整会議において原案を提示し意見等を求めている旨と、資料 1 に基づき原案の内容について説明があり、各部局等に持ち帰り検討願い意見等があれば 2 月 1 0 日 (金) までに提出するよう依頼があった。加えて、平成 1 8 年度年度計画を文部科学省へ提出するまでの今後の審議日程等について説明があった。

(2) 評価基礎データベースの整備と運用に係る基本方針の一部改正について

議長から、評価基礎データベースの整備と運用に係る基本方針の一部改正について審議の提案があった。引き続き、理事 (企画担当) から、資料 2 に基づき、評価基礎データベースの運用については、法人評価及び認証評価のみに利用するのではなく個人情報保護法を遵守した上で、R e a D、大学評価・学位授与機構が提出を求めている大学情報データベース、研究者総覧及び部局として実施する個人評価等に活用することが 1 2 月 1 6 日開催の連絡調整会議において了承されたことを受けて改正するものである旨と、本方針の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、評価基礎データベースの運用に関する学内説明会は、3 月に開催を予定している旨の説明があった。

(3) 長崎大学全学教育履修規程の一部改正について

議長から、長崎大学全学教育履修規程の一部改正について審議の提案があった。引き続き、理事 (教育・情報担当) から、資料 3 に基づき、平成 1 8 年度の入学者は高等学校において新たな教科である情報を学習しているが、その授業内容及び理解度が異なることが予想されることから、全学教育の情報処理科目に新たにコンピュータ入門を開設し対応するための改正である旨と、本規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(4) 長崎大学職員懲戒規程の一部改正について

議長から、長崎大学職員懲戒規程の一部改正について審議の提案があった。引き続き、理事 (社会貢献・人事担当) から、資料 4 に基づき、非違行為に対してより適正に対応する観点から、懲戒処分の種類を見直し、新たに出勤停止及び諭旨解雇を設け

るための改正である旨と、本規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、同理事から、諭旨解雇の場合の退職金に関しては、現在検討を行っている旨の説明があった。

(5) セクシャル・ハラスメントに係る職員懲戒処分の指針について

議長から、セクシャル・ハラスメントに係る職員懲戒処分の指針について審議の提案があった。引き続き、理事（社会貢献・人事担当）から、資料5に基づき、本指針（案）の内容について説明があり、審議の結果、第1項及び第2項の規定中「教育の場における教師と学生等の関係」の部分については教師及び学生等の範囲が明確にわかるよう具体的に規定することを条件に、本件は了承された。

なお、同理事から、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント等を含めたハラスメントの防止に関する規程の制定、及びハラスメント防止委員会の設置について、現在人事委員会において検討している旨の説明が加えられた。

4 報告事項

(1) 長崎大学学長候補者の選考日程及び第1次学長候補者の推薦について

理事（企画担当）から、資料6に基づき、1月23日開催の学長選考会議において、現時点での長崎大学学長候補者の選考日程等が決定されたこと、なお、その中の学長選考会議の開催日については、4月下旬に開催予定の同会議において正式に確定されること、学長選考会議議長から教育研究評議会議長あてに、長崎大学学長候補者の選考に関する規則第7条に基づき第1次学長候補者を5月29日（月）までに推薦するよう依頼があったことについて、報告があった。

次に、同理事から、これを受けて教育研究評議会としては、次回の教育研究評議会において、第1次学長候補者の選出日程、職員に対する第1次学長学長候補適任者の推薦依頼、学内予備投票管理委員会の設置などについて審議する予定である旨の説明があった。

(2) 平成18年度概算要求の結果について

理事（財務担当）から、資料7に基づき、平成18年度の本学予算の内示概要、国立大学法人予算の内示概要、本学に係る重点事項（特別教育研究経費及び特殊要因経費）の概要及び施設整備費補助金等実施予定事業の概要について、報告があった。

また、議長から、大学院学生の不充足及び休学等による授業料等の収入減が見込まれることから、各部局等における大学院学生の確保などについて要請があった。

(3) 「国立大学協会会員代表者・事務担当責任者による連絡会」における文部科学省からの説明について

理事（財務担当）から、資料8に基づき、12月26日に開催された「国立大学協会会員代表者・事務担当責任者による連絡会」において、文部科学省から説明があった総人件費改革の実行計画等について報告があった。

なお、議長から、国立大学法人等に対して求められている人件費の削減に関し、定員の削減などによる人件費の削減計画については大学全体の視点で考えていく必要がある旨の説明があった。

(4) 長崎大学特殊勤務手当支給細則の一部改正について

理事（社会貢献・人事担当）から、資料9に基づき、入学試験及び学位論文（本学の博士課程及び博士後期課程を経ない者から提出されたものに限る。）の審査等業務に従事する職員の精神的緊張、業務の困難性等を考慮し、特殊勤務手当として入試手当及び学位論文審査手当を新設するための改正である旨と、本細則の改正内容について報告があった。加えて、同理事から、学位論文審査手当を新設することは、いわゆる博士（乙）の取得を推進する趣旨ではないことが人事委員会において確認されている旨、また、役員会において将来的には廃止する方向で検討することが付帯条件となっている旨の説明があった。

これに対し、学位論文審査については、大学院を担当する教員の本務であり、博士（乙）の論文審査に対して手当を支給する必要はない旨の意見が出され、協議の結果、学位論文審査手当については、支給しない方向で再度人事委員会で検討してもらうこととされた。

(5) 独立行政法人放射線医学総合研究所との教育、研究及び診療等の協力に関する協定について

理事（研究・国際交流担当）から、資料10に基づき、1月24日に独立行政法人放射線医学研究所と本学の間で、教育、研究及び診療等の協力に関する協定を締結したことについて報告があった。

(6) 平成17年度補正予算の編成について

理事（財務担当）から、資料11に基づき、平成17年度の収入支出予算の執行状況等を踏まえ、平成17年度当初予算配分に対して必要な補正を図るため補正予算を編成することについて報告があった。

(7) 平成18年度大学教育の国際化推進プログラム（海外先進教育実践支援、海外先進研究実践支援、戦略的国際連携支援）の公募について

理事（研究・国際交流担当）から、資料12に基づき、平成18年度大学教育の国際化推進プログラム（海外先進教育実践支援、海外先進研究実践支援、戦略的国際連携支援）の公募に関し、部局等から提案するプログラムがあれば2月3日（金）までに課題名、対象プログラム、組織と内容の概要を提出願いたい旨と、資料12-2に基づき、平成18年度科学技術振興調整費新規課題の応募に関し、部局等から提案する課題（構想）があれば2月3日（金）までにプログラム名、提案課題（構想）名、組織と提案課題（構想）の概要を提出願いたい旨の報告があった。

(8) 教員の人事について

(教員の人事に関する案件のため非公開)

(9) その他

ア 目的積立金の使用計画について

理事(財務担当)から、現在、各部局等に依頼している目的積立金の使用計画書等の作成に関し、必要な部局等は早急に協議願いたい旨の発言があった。

イ 次期学内共同教育研究施設長候補者の推薦について

議長から、追加資料に基づき、平成18年3月31日で任期が満了する保健管理センター所長、情報メディア基盤センター長、共同研究交流センター長及び環東シナ海洋環境資源研究センター長について、それぞれの次期学内共同教育研究施設長候補者を2月17日までに推薦願いたい旨の依頼があった。

なお、推薦は、理事、部局長及び当該学内共同教育研究施設計画委員会構成員からお願いしたい旨の説明があった。

ウ 2月及び3月の教育研究評議会の開催日時について

総務課長から、2月及び3月の教育研究評議会の開催日時について連絡があった。

以 上